

大館市地域包括支援センター長慶荘事業計画

【運営方針】

地域包括支援センターは地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。

【運営目標】

1. 地域の高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、尊厳ある生活の継続のために必要な支援を行う。
2. 介護保険サービスのみならず、地域の保健・福祉・医療サービスやボランティア活動、ネットワークなどの様々な社会資源を有機的に結びつけ、包括的に支援を行う。
3. 高齢者個々の心身の状態の変化に応じて、生活の質が低下しないように適切なサービスを継続的に提供する。

【基本的機能】

1. 各関係機関と連携して、地域に総合的、重層的なサービスのネットワークを構築する。
2. 高齢者の相談を総合的に受け止め、訪問して実態を把握し、必要なサービスが利用できるように支援する。
3. 虐待の防止やその早期発見に努め、高齢者の権利擁護のために必要な地域権利擁護事業や成年後見制度の活用を援助する。
4. 高齢者に対し包括的かつ継続的なサービスが提供されるよう、地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制の構築を支援する。
5. 介護予防事業、予防給付と総合事業が効果的かつ効率的に提供されるよう、適切なマネジメントを行う。
6. 地域支援事業として家族介護教室や認知症介護予防教室を開催して在宅介護を支援する。
7. 生活支援体制整備事業においては生活支援コーディネーターとともに地域の社会資源を把握して地域包括ケアシステムの構築を目指す。
8. 大館市高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を受託し、管理栄養士等の専門職が地域において「フレイル」状態になりやすい高齢者の早期発見に努め、疾病予防、介護予防の推進を図る。